



佐工だより

佐賀県立佐賀工業高等学校 総務部発行 第351号 (2021年11月)



佐工祭は、幸いにもコロナ禍の第5波が落ち着いたところでの開催となりました。佐工祭後もなお真夏日が続き、一体いつまで、と思っているとようやく気温が下がり、いよいよ皆さんお待ちかねの勉強の秋。落ち着いて机に向かえる季節になりました。集中して授業に臨み、残りの2学期を充実したものにしましょう。

佐工祭 総合優勝は5分団(電子情報科・情報システム科)



特設ステージに臨むベランダは観客が鈴なり



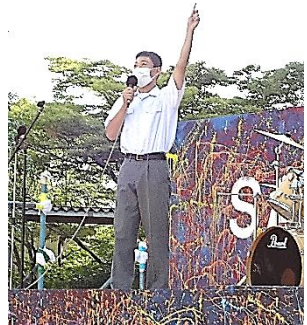
ロボ研の自立型ロボット操作体験は大賑わいでした

今年の佐工祭は「気炎万丈～ココロもコロナも燃えつくせ～」をテーマに、コロナ禍を忘れるほど大いに盛り上がりました。いつもならさすがに涼くなっている10月なのに、いっこうに気温が下がる気配もなく、昼も夜も夏のような暑さの中で準備が進められ、本番も、空気がからっと乾いて、日陰に入ると秋だなと感じられることを除けば、まるで夏。少々バテ気味な生徒諸君も見られました。

7日の1日目は文化祭。例年は3年生の模擬店が大賑わいするところですが、コロナ禍のため残念ながら断念。1、2年生の展示も密を避ける内容を考えて実施されました。中庭の特設ステージでは自慢の声、ダンスが披露され、盛んに歓声と拍手に沸きました。教室

では、爪楊枝アート、射的、黒板アート、ピタゴラスイッチ、段ボールアート、綿棒アートと工夫を凝らした展示がなされ、また文化部もそれぞれの活動の一端を紹介する展示を行いました。中でもロボット研究部の自立型ロボット操作体験は大盛況。JRC部は今年もダンボー

を行いました。中でもロボット研究部の自立型ロボット操作体験は大盛況。JRC部は今年もダンボー



特設ステージで挨拶する新会長岡凜太郎君



ベンチプレス大会 優勝は機械科3年2組寺尾光翔君



情報システム科1年
ピタゴラスイッチの超大作



野球を超えたヒーロー
大谷翔平が佐工へも



2年文化祭展示
優勝は建築科 祭を再現

秘境の地 青葉赤まわりのバスを釣る
五月雨や洗ひ落しせよ胸騒がし

図書部恒例の俳句作品

ル財布の抽選プレゼントを行いました。12名の生徒諸君が好きな柄のステキな財布を手に入れました。また閉会式では生徒会のスタンプラリーの抽選もあり、今年もビッグな景品が当たるとあって、次々と当選が決まっていく中庭は歓声と羨望のため息に包まれました。



2年生の宅配便リレー
たくさん箱を抱えても飛ぶように走る



1年生のバケツリレー 最初はたっぷり水が入っていたけれど・・・

翌8日は体育祭。無観客の半日開催と聞くと残念な感じがしますが、その実、競技内容は厳選され、全てがおもしろい、充実の大会でした。会場には各分団、団の色を基調とした大きなパネル絵が飾られ、応援合戦は、団員全員による声出し応援は禁止されたものの、演出が工夫され、見応えのある仕上がりになりました。



6分団(建築) 端正な決めのポーズ!



2分団(機械2組) 躍動する演舞



応援優勝の3分団(電気1組) 音楽が止まり、無音の中「フウッフウ」心の中には音楽が途切れず流れる

た。途中、いくつかの団の演技中に音楽が途切れてしまうハプニングに見舞われたときには、演技が止まってしまうのではと緊張が走りましたが、一瞬の動揺の後、何事もないように歌い、踊り、フィニッシュまで心の中の音楽に合わせてやりとおしました。最後の競技、団別リレーは、各学年の精鋭がバトンをつなぎ、アンカーは団長です。なんと5分団は情報システム科3年のインターハイリレーメンバー3人が続けて登場。あれよあれよと追い上げ、大きく遅れて5位だった5分団がもう少しで1位建築科を抜けるかというところまで迫り、どんどん間をつめられてハラハラする建築科がなんとか逃げ切るという接戦でした。

総合優勝を勝ち取ったのは5分団。平成17年に電子情報科が創設されて以来、最初で最後の優勝です。今年度で電子情報科は改編に伴い科の名称が変わりますが、奇しくも電子情報科17年の歴史に花を添える結果となりました。こんなにも楽しい佐工祭が開催できたのも、生徒会の生徒諸君の献身があつてこそ。新旧の役員の皆さん、お疲れ様でした。たいへん立派な働きでした。



1分団(機械1組) 楽しい演出で大爆笑



4分団(電気2組) 圧巻のラスト



5分団(情報) 団長の魂の叫びが響き渡る

	競技	得点	応援合戦	バック絵	総合	得点
優勝	5分団	304	3分団	1分団	5分団	432
2位	6分団	272	5分団	6分団	6分団	386
3位	3分団	251	2分団	5分団	3分団	361
4位	4分団	231	6分団	4分団	1分団	328
5位	1分団	228	4分団	2分団	2分団	319
6位	2分団	223	1分団	3分団	4分団	313

▼会場を飾る迫力のパネル。各団のテーマをご紹介します。上段左から、1分団「鬼滅の刃」、2分団「超人ハルク」、3分団 ストリートファイター「豪鬼」、下段左から、4分団「ヴェノム」、5分団「呪術廻戦」、6分団「鬼滅の刃」と「東京リベンジャーズ」です。どれも手の込んだ力作でした。



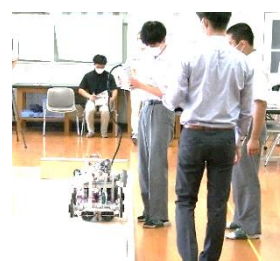
溶接技術競技大会 九州大会 団体優勝

8月21日に九州各県の会場をリモートでつないで行われた第13回九州地区高校生溶接技術競技会の結果が9月15日発表されました。本校チームは見事、団体優勝。1位から3位まではほんとうに僅差で、3人そろって高得点をあげた本校チームが、個人優勝、準優勝のいるチームを凌ぐ結果となりました。成績は300点満点で、坂井凌君（機械科3年）285点、本村璃生君（機械科3年）284点、中島三稀さん（機械科2年）281点で、三人はともに優秀賞を受賞しました。次はいよいよ全国、と期待したいところですが、残念ながら全国大会は個人部門のみのため、惜しくも全国への切符は手にできませんでした。個人優勝は、宮崎県の選手で298点という素晴らしい成績でした。後輩諸君は、先輩に続いて技術を磨いてください。



ロボット競技 佐賀県大会

コロナウィルス感染第5波の影響で延期となっていた高等学校ロボット競技佐賀県大会が、9月23日、本校で開催されました。令和8年に佐賀県で全国大会が開かれるため強化が図られ、各校とも技術力はじわじわとレベルアップしているそうですが、今年はコースが難しく、完走できないチームが続出しました。本校の選手は、課題研究でロボット製作に取り組んできた機械科3年1組の岩永惇平君、木村拓哉君、平田輝流君、牧彪眞君、山田一輝君、山田有輝君、横尾蓮君の7名です。参加した7校中、本校の成績は2位。ご指導なされた加藤昭平先生は、「まずは制限時間を超過してでも完走できるよう、ロボットの機能を高めることが必要」とおっしゃっていました。



藤田健斗君 JR 佐賀駅より感謝状

9月14日、JR九州の佐賀鉄道事業部長の野田和成氏が本校を訪れ、機械科3年の藤田健斗君に感謝状が贈呈されました。8月24日の夕方、帰宅途中の藤田君はJR佐賀駅で、ホームから転落した乗客を周囲の人が線路に降りて救助しようとしている場面に遭遇しました。それを見た藤田君は、すぐさま駅員さんに知らせに走ります。ちょうど次の列車の到着時刻になろうとしているときで、このまま列車が入線



すれば大きな事故になりかねないというところでした。「転落した人を助けようとしてホームに降りて亡くなる人が多い中、駅員への通報が最善の策です。」と野田さんはおっしゃって、藤田君の機転にたいへん感謝していらっしゃいました。藤田君は「自分の行動はそんなにすごいことだとは思ってなくて、その時ぱっと思いついたことをしただけで、ここまでしていただいて恥ずかしいです」と照れた様子でした。

11月行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定	
1	月		16	火	防災避難訓練	
2	火	人権・同和教育講演会(全学年)	17	水		
3	水	文化の日	18	木		
4	木		19	金	計算技術検定	
5	金		20	土		
6	土		ものづくり道場①	21	日	
7	日			22	月	
8	月			23	火	勤労感謝の日
9	火		職場見学(A2) ボランティア(1年)、小論文指導(2年)	24	水	現場見学(A1) スクールカウンセラー来校日
10	水		スクールカウンセラー来校日	25	木	
11	木		26	金	期末考査(～12/1) 修学旅行事前指導(2年)	
12	金		27	土	マイコンカーラリー-競技九州大会	
13	土	ものづくり全国大会(神奈川) ものづくり道場②	28	日	↓ ものづくり道場③	
14	日	↓ 2級建築施工管理検定(建築科3年)	29	月		
15	月	キュボラ実習(機械科3-1)	30	火		↓

佐賀県立佐賀工業高等学校

所在地 〒840-0841 佐賀市緑小路1-1

TEL 0952-24-4356

FAX 0952-25-7043

(ホームページ)

<https://www.education.saga.jp/hp/sagakougyoukoku/>

編集後記 佐工祭は終わりましたが、秋はまだ続いています。読書の秋、勉強の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・ えー、私は芸術の秋に邁進しています。笑うなかれ。「芸術の目的は私たちの魂に積もる日々のホコリを洗い流すことだ」とピカソは言っています。ほんとにその通りで、家で毎日魂を洗濯。日中の汚れを清めます。11月14日は佐賀市の芸術祭に出演します。文化祭ではありません。「芸術」祭ですよ。 K